木材生産現地研修会

伝統構法を学ぶ Ⅰ

「土壁」

Tokushima Yama-Sumai-Machi Net

木造住宅において地域材の活用を促進するためには、伝統的な構法での家作りをしていくべきであるというのが私たちの考え方です。大量生産大量消費型の家作りではなく、材料選択や施工に手間暇をかけて良質のものをしっかりと作っていくことが、循環型社会を目指す今、より求められているのではないかと思っています。ただ、現状ではその伝統的な構法での家作りは失われつつあります。仕口をしっかりと組める大工、伝統技術を持った土壁職人や左官職人、そして自然素材を生かして使うための知識を持つ設計者の不足など課題は多くあります。今回、参加者の方々がこの研修を機会に天然乾燥された木材や土壁の特徴や魅力、手刻みによる木の組み方などを十分に理解した上で、それぞれの立場で伝統的な構法を広めていく機運が高まって欲しいと考えています。

2010年7月11日［日］

［午前］阿南市羽ノ浦町・(有)三枝林業土場

［午後］八万中央コミュニティセンター2F

＊当日は参議院選挙日となっていますので、車でお越しの方は施設から50m程東の第二駐車場をお使いください。

参加無料

●お申し込み

高田建築設計

TEL:088-669-4226　FAX:088-669-4227

e-mail:info@yama-sumai-machi.net

●主催

特定非営利活動法人

とくしま 山・すまい・まちネット

http://yama-sumai-machi.net/

木材生産現地研修会

伝統構法を学ぶ❶

「土壁」

●(有)三枝林業

阿南市羽ノ浦町古庄大道ノ西50-1

●杢居(もっきょ)

徳島市八万町内浜114-21

●八万中央コミュニティセンター

徳島市八万町内浜80-14

研修予定内容

●午前の部　(有)三枝林業土場で現地研修

10:00–11:00　＊上流の山で伐採後、3〜5ヶ月間葉枯らし乾燥した木を下流におろして製材、桟積乾燥している現場を見学、説明を受けます。

●昼食　徳島市内へ移動していただき、生活体験施設「杢居」にて昼食。

12:00–12:45　＊弁当を希望される方は¥1000でご用意できます。

●午後の部　八万中央コミュニティーセンター2F

13:00–13:15　受付

13:15–16:00　講義内容

①土壁の構造特性について（講師:佐藤弘美氏）

②土壁耐力壁の施工における留意点（講師:大西泰弘氏）

③大工技術（講師:長田幹夫氏）

16:15–17:00　葉枯らし天然乾燥材を使って建てられた体験施設「杢居」の見学

＊設計者による説明、質疑応答など

講師プロフィール

大西泰弘（おおにしやすひろ）

(有)田園都市設計・代表取締役　香川県丸亀市生まれ。
1978年九州芸術工科大学芸術工学部環境設計学科を卒業し、(株)都市・計画・設計研究所に入社。
1992年〜2005年(有)エム・オー環境設計代表取締役。2002年NPO法人木と家の会の設立にかかわり事務局長を務め「木の家づくりに関する森林・木材協定」締結、「れいほく規格材」「れいほくスケルトン」を開発。2005年(有)田園都市設計を設立。2006年土壁ネットワーク設立にかかわる。
2008年伝統的技術による地域循環型住まいづくり研究会を設立。
現在、(有)田園都市設計・代表取締役、NPO法人土壁ネットワーク・代表理事。

佐藤弘美（さとうひろみ）

徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部　エコシステムデザイン部門　助教
1980年生まれ。2008年に首都大学東京大学院博士後期課程を修了し博士(工学)を取得。
2008年4月より徳島大学に勤務.専門は木質構造で、主に伝統的木造住宅(民家)の構造性能評価に関する研究を行っている。

長田幹夫（ながたみきお）

鳴門市大麻町　長田工務店代表。
1947年生まれ。1968年から腕を磨き、大工歴42年。

FAX:088-669-4227

FAXでお申し込みの方は
この用紙に必要事項を記入して、
切り取らずに送信してください。

FAX申込用紙

お名前

TEL

住所

職業

午前の部に参加されますか?　□参加希望　□不参加

弁当を希望されますか?　□弁当希望　□不要